

2020 年 6 月 27 日

ほしぞらサロン 2020 年 5 月議事録

文責:石橋 愛理

日 時: 2020 年 5 月 25 日(土) 17:00~20:00

場 所: プラネタリウム事務所

参加者: 篠原*, 宮田*, 與古光*

(50音順、敬称略)

職 員: 小野田*, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計8名

* リモート(Zoom)参加者

※4月から引き続き、Web 会議サービスの ”Zoom” を利用して行った。

1. 6月からのプラネタリウム運営について

5月末まで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためのユリックス閉館に伴い、プラネタリウムも休館していたが、6月2日(火)からユリックスも開館し、プラネタリウム投影を再開している。現在の運営状況について、ほしぞらスタッフのみなさんに報告した。感染予防対策として、以下の対応をとっている(6月27日現在)。

- 入場時、代表者の名前と連絡先を用紙に記入 or メールで送信、健康状態を口頭で確認し、マスク着用と手指消毒の確認
- 投影後、換気と座席や手すりの消毒を行うため、投影スケジュールを変更
(平日: おとな向け 14 時 30 分, リラクゼーション 16 時)
(土日祝: こども向け 11 時, 14 時 30 分, おとな向け 13 時, リラクゼーション 16 時)
- 各回の販売座席を 20 席に変更(全席の 25%)。なお、座席は職員が指定
- 入口に手指の消毒用アルコールと、サーモグラフィーを設置

2. 6月21日(日)部分日食観察会について

今年度、スタンプカードについては、配布・実施をしないこととした(スタンプカードの実施によって、より大人数を集めてしまうことが懸念され、今後の状況により観望会の実施自体、困難になる可能性があるため)。

部分日食観察会については、実施予定(6月14日現在)。雨天中止で、プラネタリウム解説は「なし」としています(定員が 20 名となるため)。

- 使用予定機材:太陽投影板 3台, ソーラースコープ, かるびか(ポップコーン)
※今回はコロナド太陽望遠鏡は使用しない(利用の都度、アイピースを消毒する必要があるため)。
- 望遠鏡で覗いた像を映すため、スクリーンまたはディスプレイを設置し、来場者が見られるようにしてはどうか。また、同時に YouTube 中継を行う。

また、消毒が必要になることから、遮光板の貸し出しが難しくなる。そこで、篠原さんから「厚紙に覗き口を切り抜き、そこに太陽観測用フィルターを貼り付けたものを遮光板の代わりとして配布するのはいかがでしょうか。」と意見があった。(職員が作成しました(250枚)。当日、来場者へ配布する予定。)

3. 今後のウォッチングの実施について

今後のウォッチング開催について、課題として以下のものがある。

- 1) どのような感染症予防対策の方法をとって行うか
- 2) ウォッチング時のプラネタリウム解説の可否

1) 観望会を実施するにあたり、アイピースを介した眼からのウイルス感染の可能性が指摘されている。そのことから、今後どのように行うか話し合いを行い、以下の意見があった。

宮田さん：

参加者にゴム手袋や保護メガネをつけてもらうのはどうか。また、アルコールを染みこませた雑巾を準備しておき、利用の都度、覗き口を拭くのはどうか。望遠鏡担当者にはゴム手袋を着用してもらう必要があるのではないかな。

篠原さん：

透明の亚克力板などで、望遠鏡を覗く場所に穴を空け、来場者に見せるのはどうか。アイピースの上にフィルムケースのようなものをかぶせるようにすると、万一触ってもアルコール等で消毒が出来るかもしれない。

今後も観望会実施の方法について、次回以降のサロンでも検討し、話し合いを重ねる必要がある。

2) しばらくの間、プラネタリウムの収容人数を最大40人(全席の半分)までにしようと宗像市からも指針が出されている。ウォッチングの際のプラネタリウム解説では、従来多くの来場者(80人以上)があるが、限られた座席数でウォッチング時の解説を行うかどうか、話し合いを行った。

宮田さん： 観望会を予約制にするのはどうか。来場者の把握も出来るようになり、プラネタリウム解説もやりやすくなりそう。

篠原さん： 日常的に投影をしているのならば、先着順ではあるが、見せていいのでは。

小野田： 今年、観望会でのプラネタリウム解説は実施せず、屋外での解説とした方がいいのでは。

平野： 観望会で何を目的とするかが大事なのでは。プラネタリウムではなく、実際の星を見てもらう方がいいのでは。

篠原さん： 目的を実際の星を見てもらうこととするなら、解説はなしで良いのでは。

以上の意見があり、今年はウォッチングのプラネタリウム解説は行わないことになった(雨天時は中止)。

また、8月22日(土)に実施予定のウォッチングの場所については、もともとアクアドーム前としていたが、来場者が間隔を空けて並べるよう、多目的広場で実施してはどうかという話があった。なお、8月以降のウォッチングについては、その都度実施可能かどうか、状況を見て決定することとします。

4. 合宿について

今年度の清和高原の合宿は10月17日(土)から18日(日)で予定していましたが、新型コロナウイルス感染症に係わる情勢を鑑み、実施の可否や実施時期を検討している。

篠原さんより、実施する場合は9月の連休に前倒してはどうか、と提案があった。また、宮田さんからは合宿は実施すべきでないという意見もあった。今後の状況を見て、実施の可否を8月22日(土)のウォッチングの時には決定したい。

次回のほしぞらサロンは、6月27日(土)です。